

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第2区分
 【発行日】平成19年8月9日(2007.8.9)

【公表番号】特表2003-507406(P2003-507406A)
 【公表日】平成15年2月25日(2003.2.25)
 【出願番号】特願2001-518019(P2001-518019)

【国際特許分類】

A 6 1 K 8/00 (2006.01)
A 6 1 Q 19/10 (2006.01)
A 4 5 D 34/04 (2006.01)
A 4 7 K 7/00 (2006.01)
D 0 6 M 13/207 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 7/50
 A 4 5 D 34/04 5 3 5 A
 A 4 7 K 7/00 Z
 D 0 6 M 13/207

【手続補正書】

【提出日】平成19年6月7日(2007.6.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 (a) 水不溶性基質、
 (b) (i) アルファ - ヒドロキシカルボン酸、
 (ii) シリコンマイクロエマルジョン、
 (iii) 水中でpH約6.5以下を有する組成物
 を含む前記基質に浸透する化粧用組成物
 を含むタオル製品。

【請求項2】 (a) 水不溶性基質、
 (b) (i) アルファケト酸と関連するヒドロキシ酸の重合体化合物、
 (ii) シリコンマイクロエマルジョン、
 (iii) 水中でpH約6.5以下を有する組成物
 を含む前記基質に浸透する化粧用組成物
 を含むタオル製品。

【請求項3】 ベーターヒドロキシカルボン酸をさらに含む請求項1または2に記載のタオル製品。

【請求項4】 アルファ - ヒドロキシカルボン酸がグリコール酸、乳酸、ヒドロキシオクタン酸およびそれらの混合物から成る群から選択された請求項1に記載のタオル製品。

【請求項5】 化粧組成物のpHが約2.0から約6.0の範囲である請求項1から4のいずれか一項に記載のタオル製品。

【請求項6】 化粧組成物のpHが約3.5から約4.5の範囲である請求項5に記載のタオル製品。

【請求項7】 シリコンマイクロエマルジョンがジメチコノールマイクロエマルジョンである請求項1から6のいずれか一項に記載のタオル製品。

【請求項 8】 ミクロエマルジョン中のシリコーン物質の粒径が約 0.01 から約 500 nm の範囲である請求項 7 に記載のタオル製品。

【請求項 9】 ミクロエマルジョン中のシリコーン物質の粒径が約 5 から約 50 nm の範囲である請求項 8 に記載のタオル製品。

【請求項 10】 ヒドロキシカルボン酸が前記組成物の約 0.1 から約 15 重量%の量で存在する請求項 1 から 9 のいずれか一項に記載のタオル製品。

【請求項 11】 ミクロエマルジョンが前記組成物の約 0.1 から約 20 重量%の量で存在する請求項 1 から 10 のいずれか一項に記載のタオル製品。

【請求項 12】 ベータ - ヒドロキシカルボン酸がサリチル酸である請求項 1 から 11 のいずれか一項に記載のタオル製品。

【請求項 13】 (a) 水不溶性基質、

(b) (i) アルファ -、又はベータ - ヒドロキシカルボン酸、

(ii) 低 pH で加水分解可能な C₁₀ から C₂₀ の脂肪酸の群を含む界面活性剤、

(iii) 水中で pH 6.8 以下を有する組成物

を含む前記基質に浸透する組成物

を含むタオル製品。

【請求項 14】 酸が酸塩であり、該塩がアンモニウム、アルカリ、アルカリ土類、アルカノールアンモニウムおよびそれらの混合物より選択された請求項 1 から 13 のいずれか一項に記載のタオル製品。